

プログラム

10:00 - 10:05 **開会の辞** 窪田 満 (国立成育医療研究センター総合診療部)

10:05 - 10:30 **一般演題① 離乳期の栄養**

座長：上田 玲子 (帝京科学大学教育人間科学部幼児保育学科)

1. 望まれるメディアでの離乳食指導とケーススタディ

○川口由美子

一般社団法人 母子栄養協会

2. かかりつけ医は、離乳期の栄養問題をどのように発見し、
介入したら良いのか

○青木真智子

青木内科循環器科小児科クリニック・

福岡地区小児科医会乳幼児保健委員会

10:30 - 11:10 **一般演題② 微量元素**

座長：瀧谷 公隆 (大阪医科大学 医学教育センター)

3. 母乳ヨウ素濃度と母親の食事ヨウ素摂取量

および乳児のヨウ素摂取量

○岡山和代^{1) 2)}、児玉浩子¹⁾、太田智子³⁾、松崎浩之⁴⁾、
寺田宙⁵⁾、野村恭子⁶⁾、太田裕二³⁾、王暁水³⁾、飯田素代³⁾、
日比野有希³⁾、戸谷美和子⁴⁾、渡邊美保³⁾、小川大志⁷⁾、
浜中咲子¹⁾

1) 帝京平成大学、2) 広島国際大学、3) 公財日本分析
センター、4) 東京大学、5) 国立保健医療科学院、
6) 秋田大学、7) 小川内科クリニック

4. 生後1か月児の尿中、母乳中レジスチンに関する検討

○栗田健太郎、東海林宏道、池田奈帆、菅沼広樹、清水俊明
順天堂大学小児科

5. 低身長患者での亜鉛欠乏のバイオマーカーの検討

および血清亜鉛値と亜鉛摂取量の検討

○望月大史¹⁾、朝倉比都美²⁾、服部綾香²⁾、佐藤恭弘¹⁾、
元山華穂子¹⁾、泉陽一¹⁾、磯島豪¹⁾、三牧正和¹⁾、児玉浩子¹⁾³⁾

1) 帝京大学医学部附属病院小児科、2) 帝京大学病医学部
附属病院栄養部、3) 帝京平成大学健康メディカル学部
健康栄養学科

11:10 - 11:35 一般演題③ 疾病発症の予測因子

座長：東海林 宏道（順天堂大学医学部小児科・思春期科）

6. 糖代謝異常発症に対する緩やかな胎児期低栄養暴露の関与

○竹森久美子¹⁾²⁾、吉元魁人²⁾、肥後真由美¹⁾、松尾拓哉³⁾、
米谷俊¹⁾²⁾

1) 近畿大・農・食品栄養、2) 近畿大・院・応用生命
3) 近畿大・医・基盤教育

7. キラキラネームの肥満児は知立抵抗性か

○市川剛¹⁾²⁾、有阪治¹⁾、中山幸量²⁾、小山さとみ²⁾、
吉原重美²⁾

1) 那須赤十字病院小児科、2) 獨協医科大学小児科

11:40 - 12:40 教育講演 1（共催ランチョンセミナー[第一三共株式会社]）

「フェニルケトン尿症の栄養療法」

座長：児玉 浩子（帝京平成大学健康栄養学科）

演者：石毛 美夏（日本大学医学部小児科学分野）

12:40 - 13:20 休憩（12:45～13:15 別室で運営委員会）

13:20 - 14:20 特別講演（iii小児科領域講習 1単位）

「重症心身障害児の栄養管理」

座長：窪田 満（国立成育医療研究センター総合診療部）

演者：恵谷 ゆり（大阪母子医療センター消化器・内分泌科）

14:25 - 15:05 **教育講演2** (ミニレクチャー)

「在宅医療的ケア児における栄養の注意点」

座長：中村 知夫 (国立成育医療研究センター在宅診療科)

演者：梶原 厚子 (スペースなる)

15:05 - 15:20 **コーヒーブレイク**

15:20 - 16:00 **一般演題④** 重症児への栄養療法

座長：西本 裕紀子 (大阪母子医療センター栄養管理室)

8. 重症心身障害児・者の栄養評価法および栄養投与量設定に関する調査

○東山幸恵¹⁾、川嶋桃子²⁾、祖田愛美²⁾、竹内仁美²⁾、新美友麻²⁾

1) 愛知淑徳大学 健康医療科学部 健康栄養学科、

2) 東海学園大学 健康栄養学部 管理栄養学科

9. ミキサー食 (ベースライス法) で胃瘻造設を回避できた胃食道逆流症の一例

○松岡諒¹⁾²⁾³⁾、中村祐輔³⁾、竹内博一³⁾、秋山直枝¹⁾³⁾

1) 富士市立中央病院小児科、2) 国立成育医療研究センター研究所免疫アレルギー・感染研究部、3) 東京慈恵会医科大学小児科学講座

10. ケトン食療法導入時における臨床経過の検討

○橋本泰子¹⁾、西川愛子²⁾、伊藤進²⁾、永田智²⁾

1) 東京女子医科大学病院 栄養管理部、

2) 東京女子医科大学病院 小児科

16:05 - 16:55 **ミニシンポジウム** 「体重増加不良」を多職種で支える

— 「栄養」を越えた「食行動」

～食べる・食べさせる～としてのとらえ方—

座長：前川 貴伸 (国立成育医療研究センター総合診療科)

1) 「体重増加不良」－オーバービュー

○前川 貴伸

国立成育医療研究センター 総合診療科・NST

2) 各施設での「体重増加不良」への取り組みの現状

① 静岡県立こども病院

○鈴木 恭子

栄養管理室

② 島田療育センター

○岸 さおり

言語聴覚療法科

3) 「食行動」－行動学理論に基づいた捉え方

○大矢 幸弘

国立成育医療研究センター アレルギー科

16:55 - 17:00 第17回日本小児栄養研究会 優秀演題表彰式

17:00 - 閉会の辞 窪田 満 (国立成育医療研究センター総合診療部)